きになる⇄ひょうげん 2026

第10回 福島県障がい者芸術作品展

2026
11／21（土）
↓
2027
1／17（日）

観覧料／無料



はじまりの美術館

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873
10:00～18:00（最終日 1/17（日）は16:00閉館）
※火曜休館、12/29（火）～1/2（土）年末年始休館

主催＝福島県

Uni-Voice

第10回 福島県障がい者芸術作品展

きになる⇆ひょうげん2026

2026. 11.21 土 ⟶ 2027. 1.17 日

はじまりの美術館

福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

10:00〜18:00　火曜休館

※最終日 1/17（日）は16:00 閉館
※12/29（火）〜1/2（土）年末年始休館

このたび福島県では、第10回 福島県障がい者芸術作品展「きになる⇆ひょうげん2026」を開催いたします。

本公募展は今年で10回目を迎えました。これまで「きになる」を軸に県内の方々からご応募いただき、さまざまな作品に出会ってきました。今年もまたいろいろな角度からきになるひょうげんが集まりました。タイトルの「きになる」と「ひょうげん」のあいだにある「⇆」は、作る人、支える人、見つける人など、さまざまな関係性を表しています。作者の方の「きになる」から生まれたもの、そしてそれを見てきになった、ご家族や学校の先生、福祉施設の方など。そんなさまざまな「きになる」の矢印がつながり集まりました。

「きになる」という気持ちにもたくさんの感情があると思います。皆さまにも、本展を通してその気持ちに向き合いながら、きになる何かを見つけていただければ幸いです。そして、目の前のひょうげんから作者のことや作品が生まれたきっかけを想像し、「障がい」について改めて考え、誰かと共有できる場になることを願います。

※新潟・福島・山形の3県は障がい者芸術活動推進に向けて連携して活動しております。
本展でも新潟、山形で生まれた“きになる”作品を紹介いたします。

イベント

● 2026. 11.21 土 ●

［ギャラリートーク］ 14:00-14:30

［きになる⇆ひょうげん相談会］ 15:00-16:00

定員＝ 10名（要予約・先着順）　参加費＝ 無料

応募者の方を中心に参加者を募り相談会を開催します。日々の創作についての想いや悩んでいることを集まった方々とみんなで語り合う時間にできればと思います。

● 2026. 12.13 日 ●　オンライン開催

トークイベント［きになる“審査員の見方”］ 17:00-18:30

登壇＝ 審査員 4名

4名の審査員の方々に今回の応募作品のエピソードや受賞作品、各審査員賞の作品について、今年きになったこと、また過去10回の振り返りなど審査講評を交えてお話いただきます。

● 2027. 1.10 日 ●　県政150周年＆開催10回記念企画

ワークショップ
［新聞紙とガムテープで作ろう！！福島のきになる形］

講師＝ 関口光太郎（アーティスト）　参加費＝ 無料

福島県の県政150周年と本展の開催10回を記念した特別企画です。新聞紙とガムテープを使い、さまざまな作品を制作するアーティスト関口光太郎さん。会期中来館者の方々が作った作品を合わせて、関口さんと一緒に大きな作品を制作しましょう。

＼ 会期中いつでも参加できる！常設ミニワークショップ ／

関口さんが来館する日に向けて、新聞紙とガムテープで福島県の「きになる形」をつくるミニワークショップを随時開催します。どなたでも自由にご参加いただけます。

● 2027. 1.17 日 ●

［表彰式・受賞者トーク］ 14:00-15:00

審査員



日比野 克彦
ひびの かつひこ
美術家・東京藝術大学学長

1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学大学院修了。国内外で個展やパブリックアート・舞台美術など、多岐にわたる分野で活動中。2022年4月より現職。他の主な要職として、岐阜県美術館長、熊本市現代美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員長を務める。



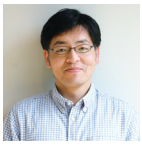
川延 安直
かわのべ やすなお
喜多方市美術館館長

1961年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術学修士修了。岡山県立美術館を経て、福島県立博物館学芸員、副館長を歴任。2026年10月より現職。その他、一般社団法人会津地域文化藝術フォーラムのアドバイザー、認定NPO法人はるなかの理事長も務める。



川内 有緒
かわうち ありお
ノンフィクション作家

アメリカ、フランスを拠点に国際協力分野で働いた後、ノンフィクション作家に。紀行や評伝、エッセイなどを執筆。著作に『空をゆく巨人』、『目の見えない白鳥さんとアートを見にいく』などの著作多数。ドキュメンタリー映画『ロッコク・キッチン』ほかの共同監督も務める。



岡部 兼芳
おかべ たかよし
社会福祉法人 安積愛育園理事・マネージャー／はじまりの美術館館長

1974年福島県生まれ。福祉作業所の支援員・中学校教員を経て、2003年社会福祉法人安積愛育園に入職。知的に障がいのある利用者の創作活動支援プロジェクト「unico（ウーニコ）」に携わる。2014年はじまりの美術館開館より現職。

オーディエンス賞について

ご来場いただいた方の投票でオーディエンス賞が決まります。会場に「きになる木」を設置しますので、あなたが一番きになった作品を葉っぱに書いて投票してください！

https://kininaru-hyogen.info

本事業に関するお問い合わせ

社会福祉法人 安積愛育園
はじまりの美術館

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873
TEL= 0242-62-3454　FAX= 0242-23-8185
E-mail= otoiawase@hajimari-ac.com

はじまりの美術館

Uni-Voice